

光陽 おやこ文庫

★光陽地区公民館
★第1.2.3土曜日
13時～15時
(貸出は常時)

光陽おやこ文庫は、市立図書館から定期的に配本があるので、たくさんの種類の本を読むことができます。読みたい本のリクエストも受け付けており、貸し出しも毎日しているので、とても利用しやすい文庫です。

季節の催し物であるお話し会では「おはなしのろうそく」を灯して、ボランティアさんがお話をします。子どもたちは耳から聴くお話だけで自らの想像力を働かせ、お話を楽しめます。

夏休みには毎年恒例、大人気の貯金箱作りもしています。本をたくさん借りると景品がもらえたりと、いろいろな楽しみがある文庫です。



ボランティアのみなさん



準備された素敵な景品

城北 いずみの会

★城北地区公民館
★毎週水曜日
14時半～16時半
毎週土曜日
13時半～15時半
事務所にて貸出

城北おやこ文庫いずみの会は、広いロビーに吹き抜ける風が心地よい、開放的な空間で行われています。

夏と冬のお楽しみ会では人形劇、ビンゴゲーム、飛行機飛ばしなど、いろいろな催し物を企画しています。ビンゴゲームには景品を用意するなど、子どもたちがより楽しめるように工夫をしています。

本の配架は、本の表紙が見えるようにしたりと、ボランティアさんの工夫と努力が詰まっています。

また、子どもの頃に利用していた方が、お子さんを連れて来てくれるなど地域とのつながりが深い文庫です。



工夫と努力が詰まったレイアウト



ボランティアのみなさん

おやこ文庫とは・・・
公民館で行われている文庫活動です。昭和52年にスタートしました。

おやこ文庫

ボランティアさんが本の整理、運営などを担ってくれています。地域に密着した文庫は長年、子どもたちに愛されています。

光明 とんぼ文庫

★光明地区公民館
★毎週木曜日
14時～17時
(長期休暇中は
10時～12時)

光明とんぼ文庫は、4年前に地域の居場所づくりを目指し、リニューアルされました。文庫という名前にとらわれず、来られる皆さんが自由に過ごせる空間として活動をしています。本を読んだり、折り紙をしたり、宿題をしたりと、とてものんびりとした雰囲気です。

また、ボランティアさんの運営への携わり方もゆったりとしています。ボランティアさんは9人いますが、参加の仕方は人それぞれ。このような自由な空気が、皆さんにも伝わり、のびのびとしているのではないのでしょうか。

ゆったりと心が和む文庫です。



子どもたちが作った壁飾り
(TONBO BUNKO)



貸し出しの様子

新条 なかよし 文庫

★新条地区公民館
★第3水曜日
14時～16時
第4水曜日
11時～12時

新条なかよし文庫は、毎月第3水曜日にお話し会があります。ボランティアさんがろうそくを灯してお話が始まると、子どもたちは、お話の世界に吸い込まれるように聴き入っていました。ゆらゆらと揺れるろうそくを眺めていると、そこだけ違う世界であるかのようなようです。

「子どもたちが本と出会う機会をつくりたい」というボランティアさんの思いから、なかよし文庫は始まりました。

また、本の紹介などを行っている「なかよしニュース」という文庫だよりを毎月、手書きで発行し続けている文庫です。



ボランティアのみなさん



お話し会の様子